

# 檉

～けやき～

成田市立中台中学校 学校だより

文責：内田 淳

令和6年 7月5日(金) Vol.14

学校教育目標 『自ら学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成』

「仲間も自分も大切に」「感動・感謝を大切に」  
「団結・協力を大切に」「命を大切に」



【ホームページへ】

## ブロック大会から総体へ



【バレー部は、やや緊張しつつも、試合が進むにつれて、いつもの笑顔が見られるようになりました。惜しくも予選リーグにて敗退】



【バスケット部も、強豪を相手に頑張りました。準優勝です。郡総体、そして県大会への道を突き進んでほしいですね】

27日(土)をもって、第二ブロック大会が終了しました。体育祭やテストなどと並行しての活動でしたが、各部とも頑張りました。

試合の様子を見ていると、誰もが真剣な眼差しで、全力を出し切ろうと、集中している様子が伝わってきました。

さあ、来週からは、いよいよ郡総体が始まります。

生徒が頑張る姿を見ている

と、DREAMS COME TRUEの「何度でも」という歌に、イメージが重なります。

何千、何万回繰り返しても、うまくいかないことはあるかもしれませんが、へとへとになっても諦めずに積み重ねてきた全てを、どうか発揮できますように。

今日から祇園祭。生徒の間でも、話題になっています。学年・学級だよりの注意事項を各家庭で確認し、安全に過ごすようご指導をお願いします。

## 夏のチャレンジ！

6月中旬に行われた、2年生の調理実習と、各学年の保健体育の授業の様子を紹介します。

2年生は、ツナコーンパスタや、リンゴの皮むきの他に、さらに2種類の調理実習に取り組みました。まずは、6月17・18日に行った「鰯のオリーブオイル焼」。このときは、1人に1尾ずつの鰯が配られ、手開きに挑戦しました。「魚は苦手」「鰯を食べたことがない」という声も聞こえましたが、「生命」が「食物」になる過程を確かめながら調理し、味わって食べていました。



【とにかくやってみよう。大胆に、そして繊細に、鰯のワタを取り除く！】



【頭は事前に落としてあるので、ワタを取って、開いて、洗えば、準備完了】



【たいへんきれいに処理ができて、会心の笑み。きっと鰯も喜んでますよ】



【班活動なので、互いに見比べたり教え合ったり。どの班もいい雰囲気です】



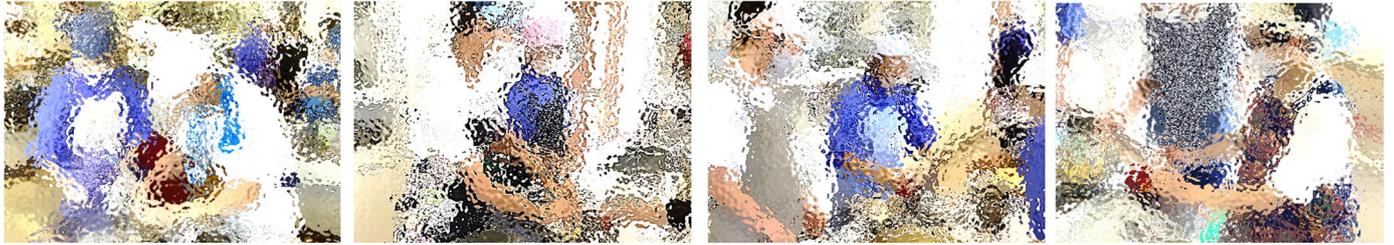
【オリーブオイルでニンニクを炒めて鰯を焼く…字面だけで、お腹が減ってきます】



【鰯さん、ありがとう。大切な命に感謝して、全員で「いただきます！」】

翌週、24・25日は、「茶碗蒸し」を作りました。この授業のポイントは「出汁」。昆布を煮出したところへ、鰹節をぜいたくに投入。いい香りが、廊下に漂っていました。

生徒にとって、この調理の最大の難所は、「卵を割って、カラザを取る」という工程だったようです。



【「片手で割りたい!」と宣言して、班員から止められた人もいましたが、どの班も、丁寧に割り入れることができました。割ったことのない人が、「どれぐらいの強さでやるの?」と周りに尋ね、周りの生徒がじっと見守る中、見事に割り、拍手に包まれる……という場面もありました。慣れている生徒は、「コンコンパカ!」と軽やかなリズムで、手つきも鮮やかでした】



こちらをご覧ください。B組1班による茶碗蒸しです。「料理は、盛り付けも味のうち」といいます。蓋を開けた瞬間の、見る者を圧倒するインパクト。容器の縁のギリギリまで、たっぷり入っていて、「絶対においしいから、たくさん食べてほしい」という強い思いが感じられます。三つ葉も、あえて器からせり出すように盛り付けて、立体感を演出。香り高い出汁に、ほのかな甘みと塩味があり、奥行きのある、ふくよかな味わい。食べていくと、蒲鉾に出会えるのも、宝探しのような楽しみがあり、それもまた一興。上品な仕上がりの一品でした。

梅雨明け前から、暑い日々が続いています。本校は今年も、プールの授業を始めました。今年は学年ごとに一斉に入ることによって、より多く水泳学習を行うことができます。保護者の皆様には、水着の準備・健康観察など、ご協力をいただき、ありがとうございます。



【流れに逆らって水中を歩く1年生。ほとんど前に進んでいません】



【「パディ!」のかけ声で2人組を作って手を挙げ、互いの安全を確認します】



【激しくたたきつけるシャワーを浴びて、テンションが上がる2年生】



【まさかのシンクロ?あまりにも自由すぎる自由時間】



【3年生から集中攻撃を受ける〇〇先生。陸地ではあり得ないことが起こる水の中】



【蹴伸び・バタ足・ストリームライン。得手不得手を越えて、みんな一生懸命】

「教室では、きちんとした姿勢で授業に臨み、プールでは、全力で楽しく取り組んで……メリハリが効いていて、見ていて元気になれますね。」2日(火)、本校の視察にいらっしゃった、千葉県教育委員会の方は、3年生の水泳を参観して、そうおっしゃいました。全身の力で、がむしゃらに手足を動かす生徒の様子を見てみると、私も、そう感じずにはいられません。中学校の水泳は、1時間で行っており、時には、「水泳が終わったら、すぐ調理実習」というような、慌ただしい日程になるときもあります。そんな中でも、生徒は時間を意識してテキパキと行動し、それぞれの活動を充実させようと頑張っています。

今学期もあと7登校日。日々の生活を大切に積み重ね、一人ひとりが、それぞれに力を蓄えて、夏休みを迎えられるように、支援していきたいと考えます。